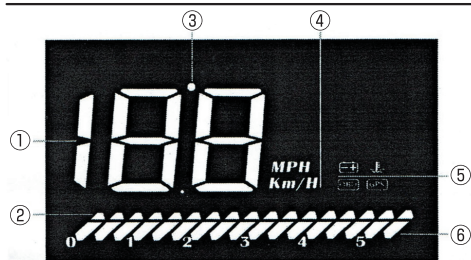


HUD-M7 (OBDII&GPSヘッドアップディスプレイ) 取扱説明書

202004

この度は[HUD-M7 OBDII&GPSヘッドアップディスプレイ]をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本製品を取付・使用頂く前に必ず本紙をよくお読みの上、内容をご理解してください。

主な機能



【主なディスプレイ機能】

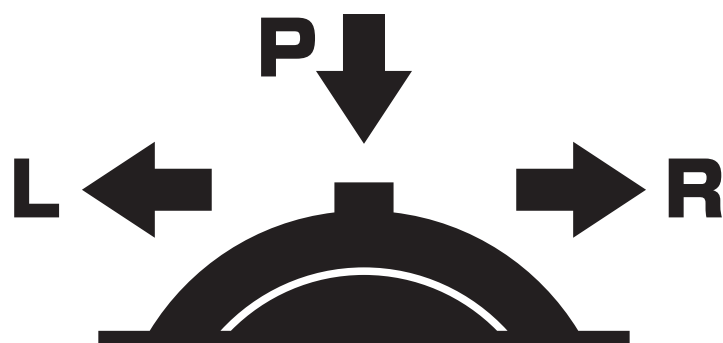
- 1 マルチファンクションディスプレイ / スピード / 水温 / 電圧 / GPS受信数 / ドライブ距離
- 2 デコレーションバーライト→表示のオン、オフが可能です
- 3 ライトセンサー→環境に応じて表示の明るさを調節するためのセンサー
- 4 スピード表示の単位→Km/H、MPH
- 5 表示アイコン→V=バッテリー電圧 C=摂氏 F=華氏 OBDモードGPSモード
- 6 デコレーションバーライトはOBDモードではエンジン回転数、GPSモードではスピードに応じて光ります。

注意・警告

本製品は車の診断コネクタ(OBD2インターフェイス)に専用OBD2ケーブルで接続することで車速・エンジン回転数・水温・燃料消費量など様々な運転データを表示することができます。下記内容にご注意の上で取付・使用してください。

- 自動車によって表示可能な項目が異なります。●本製品は各種値の表示機能のみになります。車のECUコードを変更することはできません。
- OBDコネクタを分岐して使用している車には使用しないでください。
- この商品は2007年以降に販売開始されたOBD2規格準拠車、2003年以降のEU-OBD規格準拠車で使用できます。それ以外のJOB、OBD1などでのご使用につきましてはGPSモードでの使用に限られます。
- 直射日光が当たるダッシュボードに放置すると温度上昇が原因で故障になる可能性があります。酷暑の日中はメーターを直射日光から避けるようお願いいたします。これらの起因による故障は保証・クレームの対象外となりますのでご注意ください。

設定ボタン/ウェーブボタンの機能



- 1: L OBDモードとGPSモードの切り替え(電源ON時5秒以内の操作)
- 2: R ディスプレイモードの切り替え
- 3: P 電圧・水温・速度・GPS受信数
- 4: L 5秒長押し→アラーム オン/オフ
- 5: R 5秒長押し→すべてのLEDがオンになりエラーコードをリセットします
- 6: P 5秒長押し→セッティングモードセッティング後5秒長押しでセーブ

【注意】

OBDIIには常時電源が流れているため、3日間以上使用しないときには
OBDプラグから本製品を外してください。

Menu	Functions	Range	Explanation	Default
1.	スピード	50-150	純正メーターとのスピード表示に差が出るときにセッティングボタンを左右に押し調節をします	107
2.	回転数アラーム	10-75	回転数が5000rpmを超えるとアラームがなります。設定値を変更できます。	75
3.	4ステージアラーム	0-1	0=アラームオン 1=アラームオフ(スピード60、80、100、120km/H)アラームアイコンが光ります。	0
4.	オーバースピードアラーム	30-199	設定値でアラームアイコンが光ります。	150
5.	ディスプレイモード	0-2	0=スピードが80km/H以上の時にスピード表示のみになります。 1=全てを表示。 2=スピードのみ表示。	1
6.	照度	0-11	0= 自動調節 1= 最も暗い 11= 最も明るい	0
7.	速度単位	0-1	0= km/h 1= MPH	0
8.	温度単位	0-1	0= °C 摂氏 1= °F 華氏	0
9.	開始電圧	0-15.0	自動的に電源が落ちない場合は132(13.2V)に設定してください。	0
10.	シャットダウン	20-199	初期設定値は20秒です。ハイブリッド車などで使用の場合は180以上に設定してください。	20
11.	復旧設定	0-1	パラメーターを1にし、Pボタンを5秒長押しで設定を保存します。	0

トラブルシューティング

- 1.電源が入らない→エンジンをスタートしても電源が入らない場合はOBDプラグが確実にコネクタに入っているかを確認してください。また、他の車に接続してみてください。他の車でテストしても動かない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
- 2.電圧のみ表示する→この商品は2007年以降に販売開始されたOBD2規格準拠車、2003年以降のEU-OBD規格準拠車で使用できます。それ以外のJOB、OBD1などの車での使用はできません。
- 3.表示速度や温度などが純正の表示と異なる→取扱説明書をお読みになりデータ補正をしてください。

GPSモードでの使用方法

- ①OBD2ケーブルを使用せずに付属のUSBケーブルでシガーライターなどから電源を取ります。
- ②エンジンをかけると同時にGPSの探知を開始します。
- ③GPS信号を受信した状態で正しく表示を始めます。
- ④トンネルや駐車場などのGPS信号の受信ができない場所を走行中に表示が止まります。

●使用可能気温	●環境音量	
-40度~+80度		86-106KPa
●気圧	●作動電圧	11-18V
86-106Kpa	●暗電流	20mA
●湿度		
10%-95%		